

2016年度 図書館実務担当者研修会 ワーキングC 活動概要

テーマ	図書館を知る<図書館員としての基礎力>		
概要	大学図書館員マインド、目録、電子リソース、統計活用といった図書館の各業務について、概要・意義・動向などを講座形式で知見を得るとともに、グループディスカッションによって講師を交えた参加者との情報交換・情報共有を行い、業務を含めた図書館の概観理解と、人的ネットワークを深める。図書館員マインドとは何か、一人ひとり考えることで、これまでの業務の振り返りと今後の方向性を再認識する場とする。		
講師	坂口 雅樹	所属	東京都立図書館協議会委員、元明治大学和泉図書館事務長
講師	鈴木 卓美	所属	金城学院学院資料室
講師	安東 正玄	所属	立命館大学学術情報部図書館管理課
講師	石川 敬史	所属	十文字学園女子大学准教授

事前活動	<ul style="list-style-type: none"> ●自己紹介（ML） ●事前課題 <ol style="list-style-type: none"> 1. 課題資料（講座①） <ul style="list-style-type: none"> 参考文献1 『読書の世界 たった一人の図書館』 https://m-repo.lib.meiji.ac.jp/dspace/bitstream/10291/15791/1/shisakunoumi_2001_103.pdf 参考文献2 『プロフェッショナル、エキスパート、スペシャリスト』 https://m-repo.lib.meiji.ac.jp/dspace/bitstream/10291/2163/1/toshokankiyo_3_65.pdf 2. ワークシートの提出（講座②、④） <ul style="list-style-type: none"> ・目録を作成するうえで困っていること、聞いてみたいこと ・自館で実施している統計及びその問題点、改善点 		
研修会当日	【報告】	プログラムのスケジュール確認（水谷委員）	
	【1日目】	講座①大学図書館マインド：コツコツからワクワクへ 講座②目録を作成するうえで大事なこと、役に立つこと 講座③-1ビジョンを実現するために「現場」で統計を視る グループワーク「大学図書館員マインドについて」その1	
	【2日目】	講座④電子リソースの最新情報から見える、大学図書館の現状と課題 講座③-2ビジョンを実現するために「現場」で統計を視る 講座③-3ビジョンを実現するために「現場」で統計を視る グループワーク「大学図書館員マインドについて」その2	
	【発表】	大学図書館員マインドとは何か （報告者：東海学園大学 諸留氏、名古屋経済大学 建石氏、 人間環境大学 林氏、名古屋芸術大学 太田氏）	
事後活動	特になし		
そのほか (特記事項等)	特になし		

担当委員※	尾崎 友子	所属	名古屋女子大学 学術情報センター
担当委員	島田 美津穂	所属	愛知大学豊橋図書館
担当委員	坂東 慶太	所属	名古屋学院大学 学術情報センター
担当委員	池戸 将也	所属	岐阜聖徳学園大学図書館
担当委員	山際 稔	所属	皇學館大学附属図書館
担当委員	近藤 佑希子	所属	中部大学附属三浦記念図書館
担当委員	水谷 庸子	所属	東海学園大学三好キャンパス図書館
担当委員	沖 忠雄	所属	同朋学園大学部附属図書・情報センター
担当委員	前田 利明	所属	同朋学園大学部附属図書・情報センター

※はワーキング責任者